OV-90

305849

□要

□明

OV-90□、化学療法や放射線治療を受けたことのない成人患者の悪性腹水から得られたヒト上皮性卵巣癌（ EOC）細胞株である。この細胞株 □、自然発生的に不死化された卵巣癌細胞株の一群に属し、細胞株由来の腫瘍の主要な臨床的・分子的特徴を保持するために開発された。特に OV-90□ ′ in vitroで攻撃的な増殖挙動を示し、これ □進行した病変を有する患者から臨床的に得られたものと相関している。細胞遺伝学的に見ると、 OV-90細胞□TP53やBRCA2などの卵巣癌に頻繁に関与する癌抑制遺伝子や癌遺伝子に変異を持ち、 TGF-β受容体II型やCDKN2Aにも変化を示している。これらの変異 □、高悪性度の漿液性卵巣がんで一般的に観察されるゲノムの不安定性を反映している。
OV-90の遺伝子発現プロファイリング □、その腫瘍起源と一致する明確な分子シグネチャーを明らかにした。比較マイクロアレイ解析の結果、 OV-90のトランスクリプトーム・プロファイル □正常卵巣表面上皮のそれと □大きく異なり、増殖、DNA損傷応答、浸潤に関与する遺伝子の発現が強く上昇していることが示された。さらに、研究された卵巣がん株の中で、OV-90□、緩徐な病変に由来する株で □なく、他の攻撃的な腫瘍由来の株とクラスターを形成しており、高リスクの疾患生物学を研究するための有用なモデルとなっている。OV-90の発現パターン □予後不良の臨床マーカーとも一致しており、侵攻性卵巣癌のサブタイプに焦点を当てた前臨床研究における OV-90の有用性をさらに裏付けている。
システム生物学および薬理ゲノム研究において、OV-90□Cancer Cell Line Encyclopedia（CCLE）やプロテオミクスアトラスを含む大規模トランスクリプトームおよびプロテオミクス解析に含まれている。これらのデータセット □、薬剤感受性、特にDNA修復経路や細胞周期制御因子を標的とする薬剤に対する感受性と相関するコピー数の変化や遺伝子発現の変化を明らかにしている。このような包括的なマルチオミクスデータが利用可能であることと、 OV-90の表現型および遺伝学的性質が侵攻性卵巣癌に忠実であることから、薬剤開発、バイオマーカー探索、卵巣癌発症のメカニズム研究において、 OV-90の価値が強調される。

ティッシュ	転移性
病気	卵巣腺がん

同義語

- OV90

分類

生物	人間
セックス	女性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

細胞の種類	上皮
腫瘍形成性	□い；□い、細胞□ヌードマウスで腫瘍化し、軟寒天培地でコロニーを形成する

核型

46 ′ XX ′ der(1)t(1;10)(p36;p15) ′ hsr(3)(p11) ′ der(9;17)(q10;q10) ′ der(10)t(10;17)(p15;p12p13) ′ der(13)t(13;13)(p11;q14)

倍増時間	1,5日

識別子

引用

OV-90（サイシオン カタログ番号 305849）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_3768

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

発現と感受性

抗原発現

ケラチン

発がん遺伝子

Her2/neu+；p53（変異、エクソン6、コドン215でSer→Arg変異）

変異プロファイル

突然変異：遺伝子融合, CDKN2D + HGNC, WDF years2, 名称=CDKN2D-WDF years2.変異、SMAD4、単純、p.Arg445Ter (c.1333C>T)、ホモ接合体。変異、TP53、単純型、p.Ser215Arg (c.643A>C)、ホモ接合体。

取り扱いと飼育

培地

199培地、w：2.7mM安定グルタミン、w：2.2g/L NaHCO3´w：EBSS（Cytion論文番号820101a）

培養雰囲気	37℃´5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に15% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ
流体の更新	週2〜3回

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□´PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物□毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含むCM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150〜-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

寄付者

ドナーの年齢	64年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣　□不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞□、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また □診断的使用を意図したもので □なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者□、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□ ′ <a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB